

# 体験的な学びを通して ～子ども心が**動く**授業を～

4年社会「アイヌの人たちの生活と文化」  
総合「食について考えよう」実践より



2019.8.30

札幌市立平岡公園小学校 千葉 拓士

# 昔のアイヌの人たちの生活をイラストから想像

昔のアイヌの人たち 北海道 衣食住 いしよくじゅう

昔のアイヌの人たちの暮らしを調べてみよう

昔のアイヌの人たちの生活をのぞいてみよう!

住 木材 人が少ないお外 トイレがある

食 魚つり? やり? 木の实 動物 ふね うす

秋やう



気味に、予想 今くらべて 「?」を見つける

シト

道具

材が

やたり

## 単元の学習問題

昔のアイヌの人たちは、  
どんな生活をしていただろうか?



# 体験を通して考えたことを表現

ふっから、おにごっこ

クマ

ウコ・チェブ・カチュ  
魚つき

ウコ・カリブ・チュイ  
投げ輪つき

どうして、昔のアイヌの子どもたちは、  
投げ輪つき・魚つき・弓で遊んでいたのかな？

〈自分たちで作る〉

伝える  
むすぶ  
切る けずる  
ひも

遊びながら練習

〈遊びながら〉

子どものうち  
かりのれん習 → 自分たちで  
大人になったら 食料を  
すばい動物 命にかかわる

身を守る

大人はよ  
から、かりが  
できるように

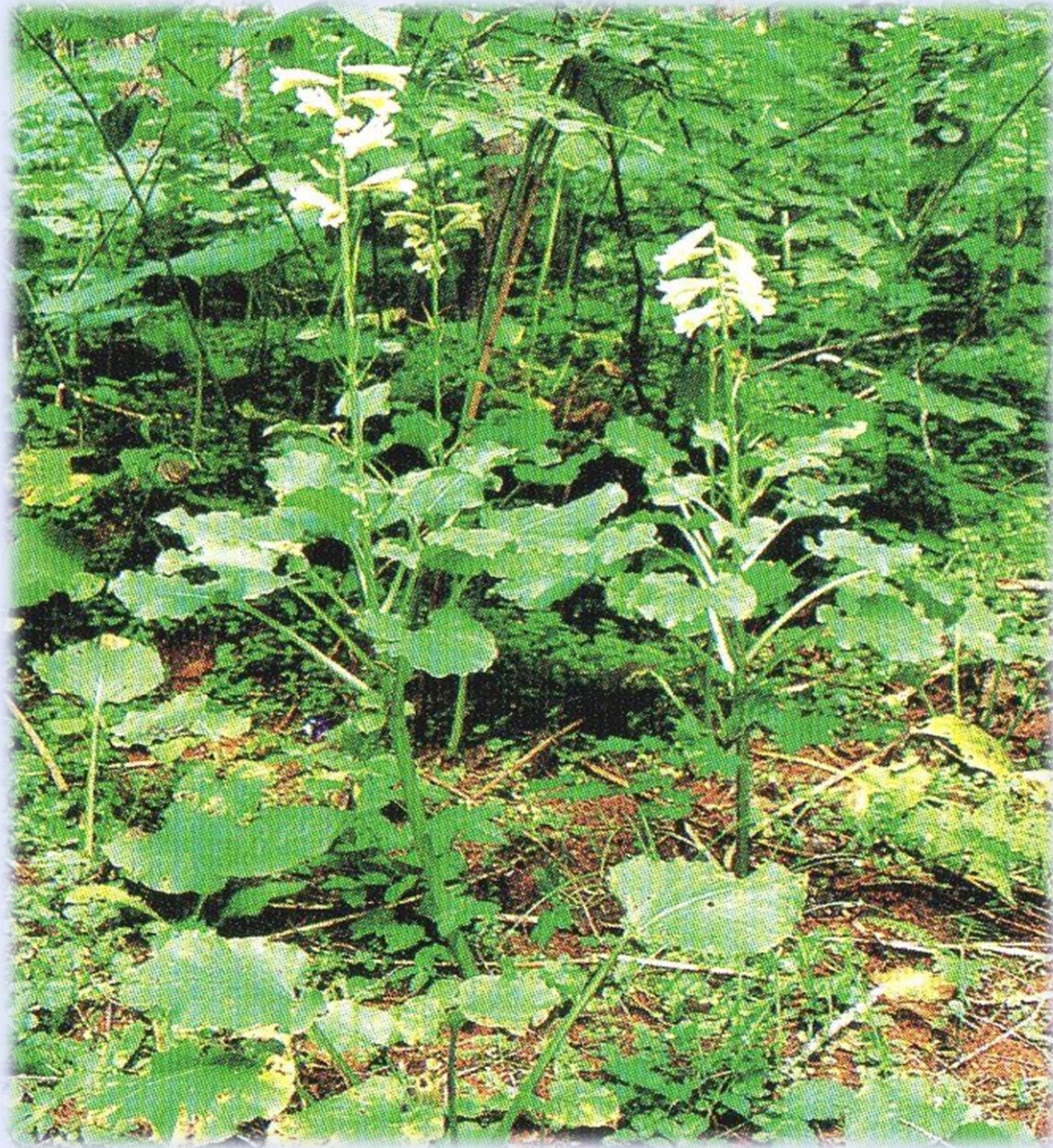
子想言葉  
きっと  
具体化言葉  
どうしてかという  
くらべ言葉  
もし

8月30日 木

子どものころから遊びながら生きていくための  
技術を身に付けていたんだね。(知恵)



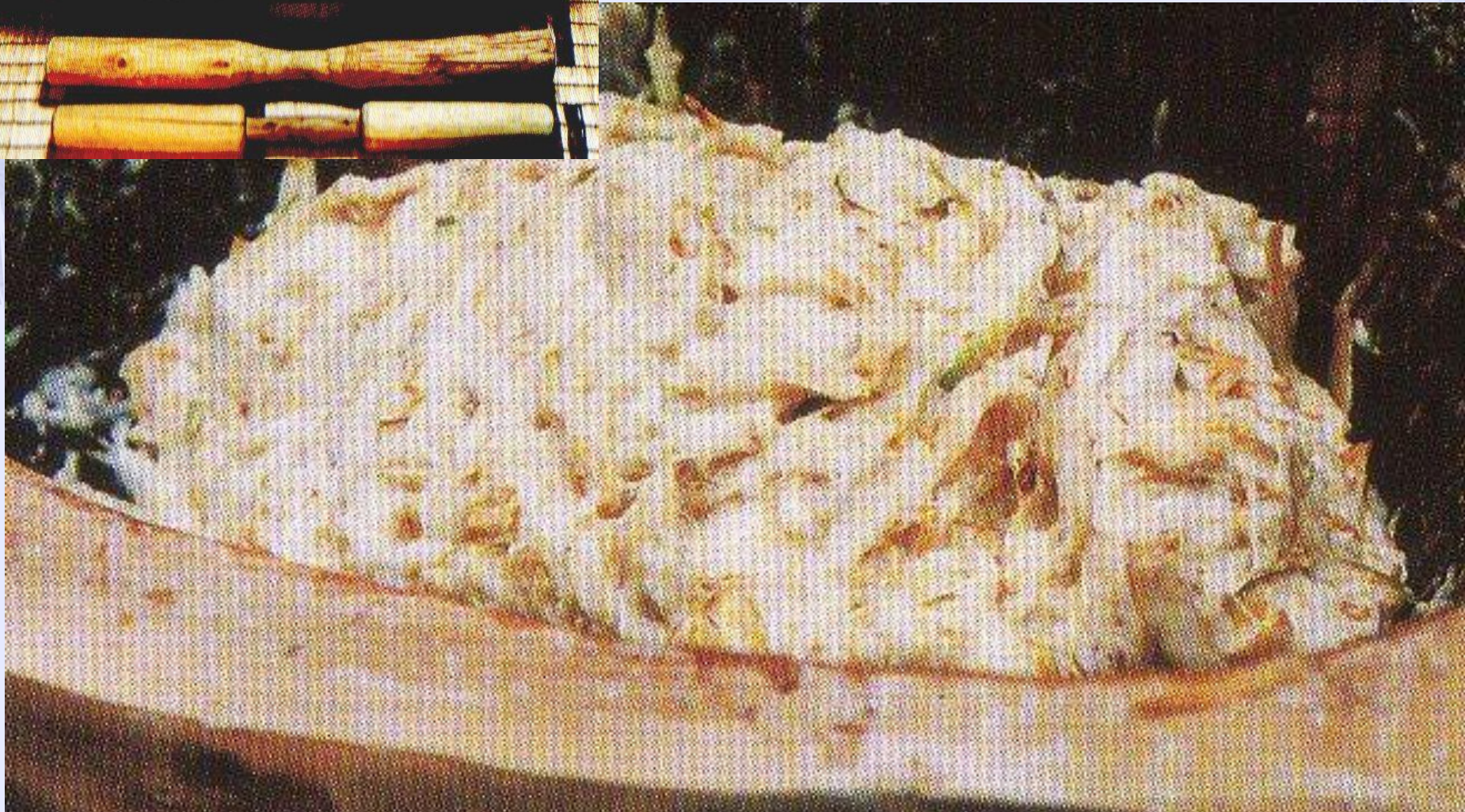
# 食 = 知恵・自然観



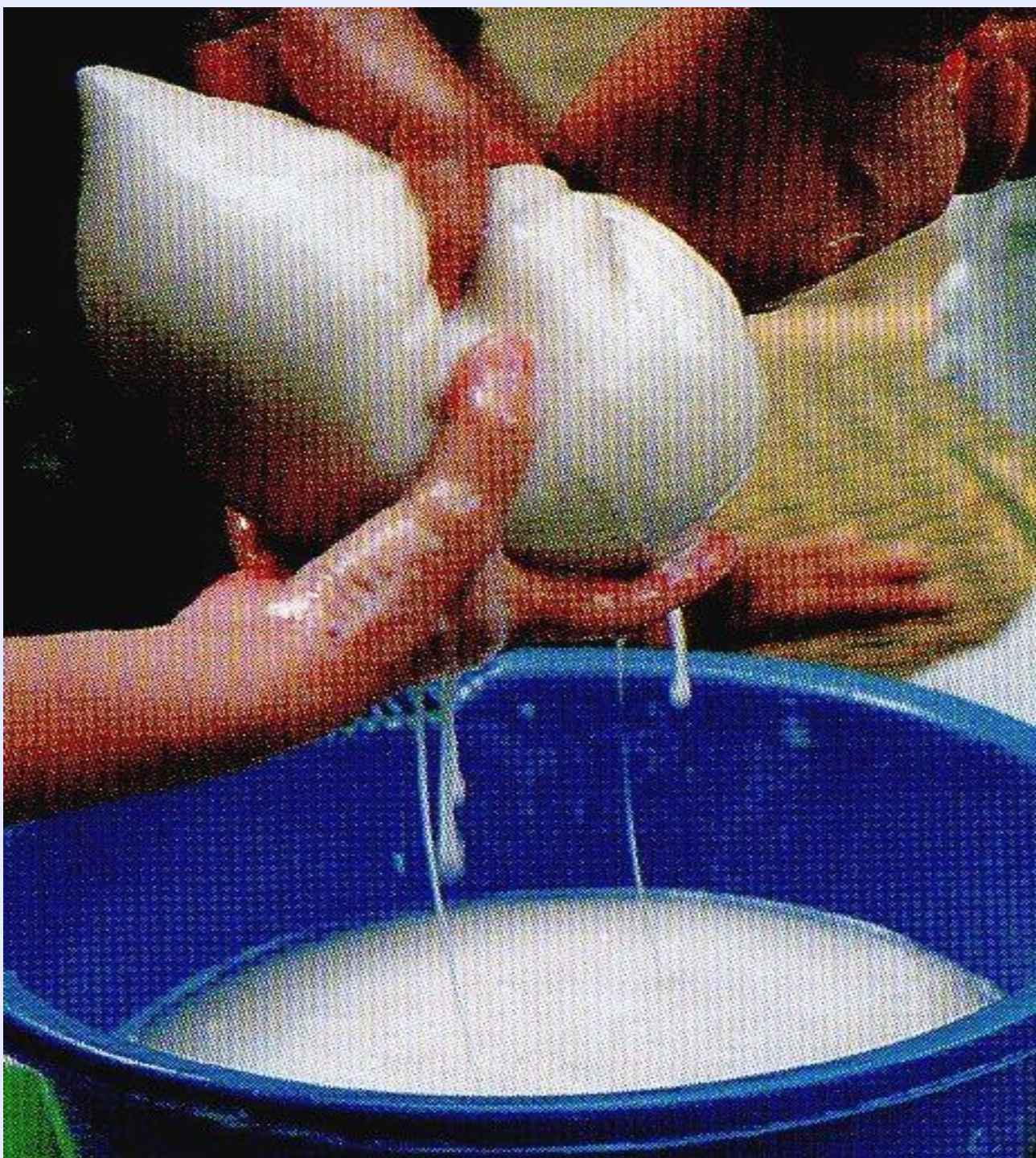


















くらべ言葉  
**もし**  
くらべ言葉  
もし自分だったら  
具体化言葉  
どうしてかという  
具体化言葉  
**例えば**  
まとめ言葉  
**つまり**

予想言葉  
**きっと**  
説明言葉①  
**まず**  
説明言葉②  
**次に**  
説明言葉③  
**だから**

衣食住 シト(団子)をどのように作り  
どのように食べていたのかな?

みんながつぶす手間 ⇒ 一番粉 ⇒ 二番粉 ⇒ 三番粉

↓  
かきそう 保存

↓  
布も作った

↓  
一番粉 特別な団子 藻

↓  
二番粉 おかゆ

↓  
三番粉

自然(命)に感謝  
カムイ = 神様  
もたない 貴重な食べ物

8月27日(月)

感謝  
楽い エッサア、アーホイ  
リズム アイヤホイ  
つかれをとる

助け合い

みんなが協力し食料に  
むだにせず  
残さず食べていた

自然のものを大事な食料として  
最後の最後まで無駄にしなかったんだね。

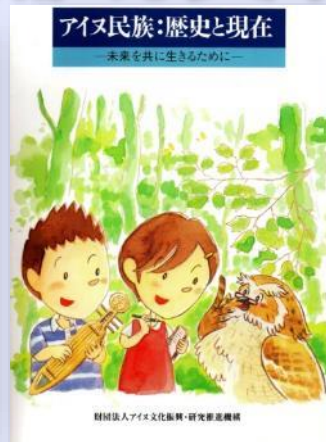
(知恵・自然観)

団子作りを体験してみたいな



# 『調べる場』

## 副読本 補助資料



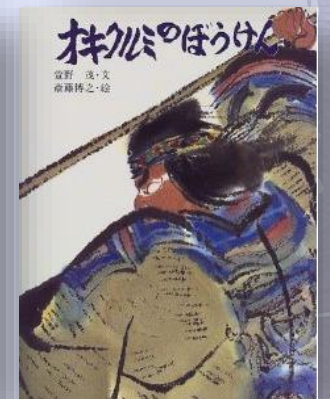
## 絵本



## 光野さん



## 写真





# 『財産の共有』



調べた方法  
しりょう

調べたこと  
アイヌの人たちはぎしや親しんが集ま、たときによく歌やおどりをしていた。仕事をしながら歌うことも **ヒョウワリ!** 歌やおどりには神にがんばりの気持ちも伝えるほかいろいろな意味がこめられていました。



調べた方法  
アイヌ民族：歴史と現在

調べたこと  
チポロウシイモは、にてつぶしたイモにいくらをまぜたもの  
なんで、ごはんじゃなくてイモなんだろう？ たぶん、食べ物が少なくなる時にそなえていたからだと思います。



調べた方法  
アイヌ民族：歴史と現在

調べたこと  
アイヌの人の思い(決まり)は物を大切にし、しぜんとともに生きるアイヌの人々。くらしに必要な物は、長く人々の役に立つようにとていねいに作っていた。山菜をとる時も次に来る時のためにいくつかのこしていったという。私はそんなアイヌの人の考えがすごくすていたと思った。

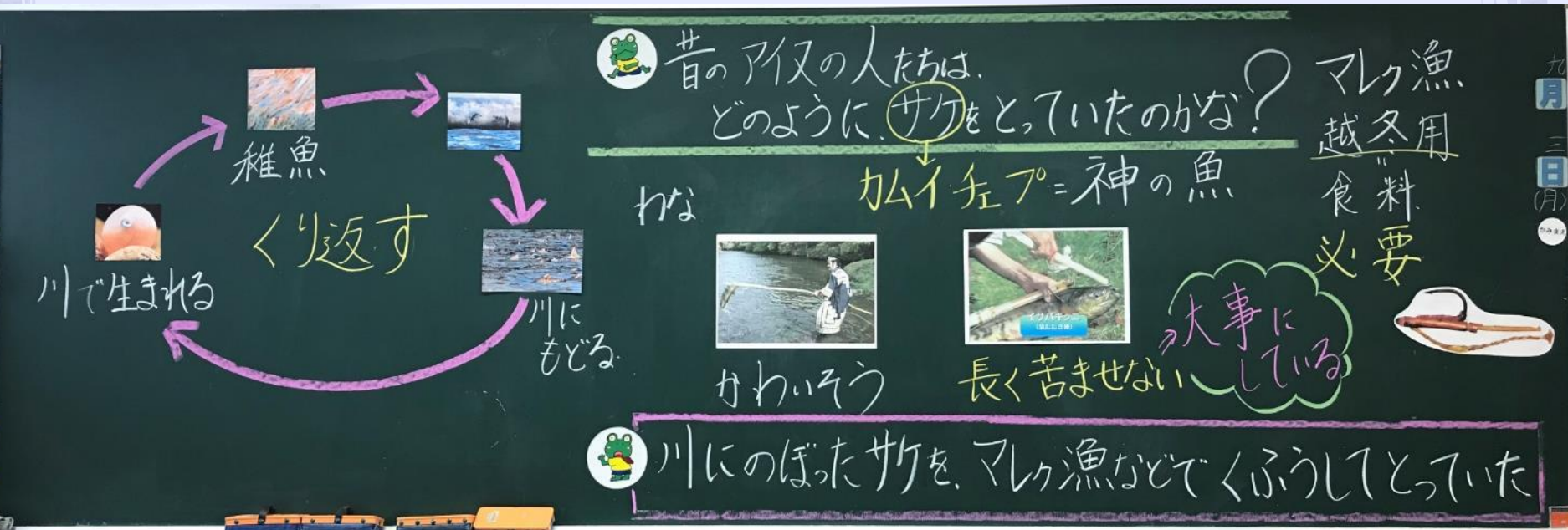
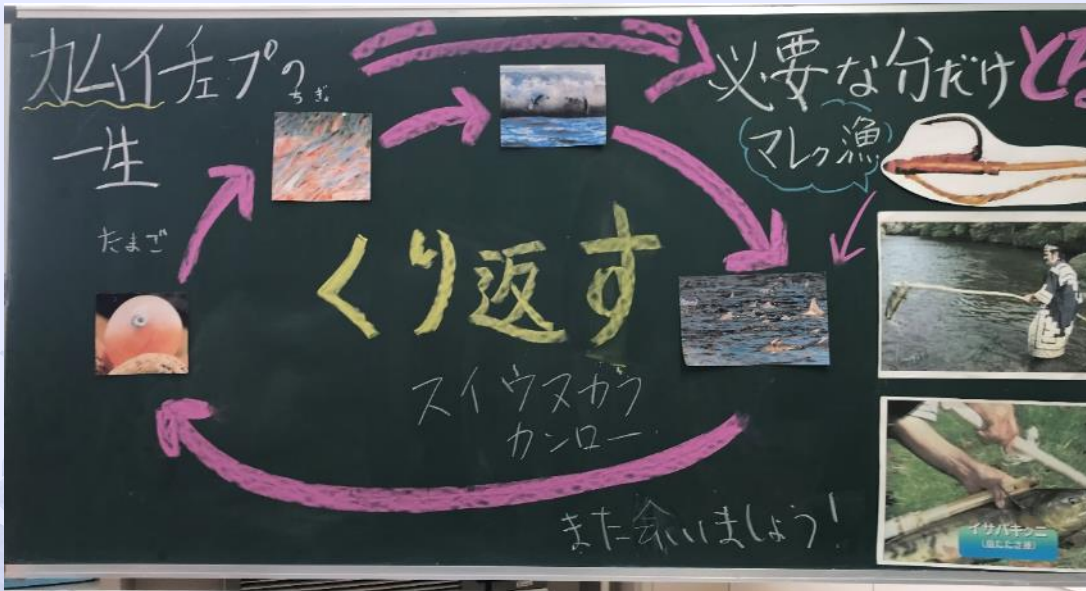
アイヌの人々の知恵や考え方の蓄積



# 『絞りこむ』









# 体験・具体物

サケの皮をさわってみるとね・・・耐久性  
水につけてみたら・・・防水性

食べる

どうして、昔のアイヌの人たちは、  
サケの皮をすげずに くつを作ったのかな？

大自然をすげず、  
はきす、  
ます

自然を生かす知恵 生かす

自然に感謝する心

カムイェブ  
神の魚  
命をむだにしない  
動物、植物、道具  
オウバツリ

じょうぶ かり  
水をはじく 雨(雪)川  
やわらかく  
ひれ = すべり止め

全て  
食べる

すてない

自然を生かす知恵と、感謝の心があまからだよ

狩りの道具などと同じで、  
靴も、アイヌの人々の**知恵**だ！

靴ひとつにも、  
**自然に感謝する心**が表れているよ！



食べる

大がえり

はかす手す

すてない

全て食べる

使えなくなってくつ儀式

どうして昔のアヌの人たちは、サケの皮をすてずにくつを作ったのかな?

自然を生かす知恵

生かす

自然に感謝する心

カムイエプ 神の魚

命をむだにしない

動物、植物、道具

自然を生かす知恵と感謝の心があたからだね

**最後の最後まで**  
**生き物に感謝の気持ちをもっていたんだね。**



# ・体験や具体物を通して、アイヌの人たちの知恵 や考え方を楽しく学習できる！

- ・遊びの体験
- ・団子作り
- ・ムックリの演奏
- ・アイヌ文様作り
- ・鮭の皮で作った靴

- ・遊びの道具やムックリなどの貸し出し
- ・アイヌ教育相談員の光野さんをGTとして招く

(豊平川さけ科学館で借りられます)

★社会科が大好きな子どもを育てるには、  
体験や具体物を通じた学びが一番！！



# 第4学年 社会科 アイヌの人たちの生活と文化

児童 4年3組32名

授業者 千葉 拓士

## 1 単元の見通し

- アイヌの人たちの昔の生活や文化に関心を持ち、意欲的に調べている。 <関心・意欲・態度>
- アイヌの人たちの衣食住や遊びについて調べたことから、自然の恵みを生かし、感謝の気持ちをもって生活していたことについて考え、適切に表現している。 <思考・判断・表現>
- 資料や体験を基に、アイヌの人たちの生活や知恵について分かりやすくまとめている。 <技能>
- 昔のアイヌの人たちの生活や文化を理解している。 <知識・理解>

## 2 学びの展開（8時間扱い）

昔のアイヌの人たちの生活をのぞいてみよう。 ①

遊び

食べ物

衣服

家

体験してみたい!

どんな意味があるのかな?

昔のアイヌの人たちの生活について調べよう。

**体験** [食べ物]②・③・④ (総合時数)

- ・団子
- ・木の実、動物、魚

**自然の物で作る 絞りかすまで食べる**

**[遊び・道具] ⑤**

- ・弓矢
- ・輪つき
- ・マレク (突きかぎ)

**狩りや漁の練習**

自然カムイ

⑥

[歌・絵本・楽器]

- ・ウボポ (輪唱)
- ・ムックリ
- ・トンコリ

**喜び・悲しみを伝える 神々に感謝**

[家・衣服] 調べ活動

- ・チセ (家) のつくり
- ・コタン (集落)
- ・アイヌ文様
- ・動物の皮

**住人が協力して生活 自然の物で作る**

なぜ、昔のアイヌの人たちは 本時⑦ 鮭の皮を捨てずにくつを作ったのだろう？

**[皮のくつのよさ]**

- ・じょうぶで防水
- ・ひれが滑り止め

皮のよさを生かす知恵

**知恵**

カムイ

**[考え方]**

- ・もったいない
- ・無駄にしない

自然のもの=神様の恵み

自然の恵みを生かす知恵と自然の恵みに感謝する 心をもっていたからだね。

アイヌの人たちの生活を絵とキャッチフレーズで表そう。⑧

## 3 どの子どもも高まる学び合いの視点

### 視点1 どの子どもにも「問い」「～たい」を生む教材化

本単元では、アイヌの人たちが自然の恵みを生かし感謝の気持ちをもって生活していたことが分かることをねらいとしている。

まず、アイヌの人たちの遊びの道具を見た子どもたちは、「遊びを体験したい」「どんな意味があるのだろうか？」と興味をもち、「昔のアイヌの人たちの生活について調べよう」という活動の目的をもつ。

子どもたちは、団子作り、弓矢や輪突きなどの遊び、歌や踊り、楽器に触れる体験などを通して、自然と共に生活していたアイヌの人々の知恵について、個々に感じ取っていく。

本時では、生活の知恵だけではなく、いただいた命を無駄なく使い、感謝して送り出すというアイヌの自然観に目を向けられるように、サケの皮で作った靴(チュプケリ)を提示する。皮以外の部分は全て食べているということを明確にし、皮だけを残すことで、「捨てるのかな?」「どうするのだろうか?」という疑問を引き出し、サケの皮で作る意味を問う。子どもたちは、体験的活動で得た知識や具体物を基に、自然の物を生かす知恵や、命に感謝して無駄なく使うという自然観を追究していく。

### 視点2 どの子どもも高まるための教師のかかわり

どの子どもも追究できるように、全員がサケの皮に触れられるようにし、丈夫さや防水性、作る大変さにも目を向けられるようにする。また、団子作り体験にこだわりをもっている子は、「オオウバユリの根で作る団子と同じように、アイヌの人たちは、サケの命も最後まで無駄なく使っている。」と、アイヌの自然観を追究するであろう。このように、サケの皮のよさを利用する知恵と、最後まで命を無駄なく使うアイヌの人たちの考え方の二つの視点から追究を束ねる。








さらに、「どの子どもも変容に向かう一手」として、「使えなくなった靴に感謝の気持ちを伝えて送り出す儀式」の様子をゲストティーチャーに実演してもらう。そうすることで、「アイヌの人たちは、最後の最後まで生き物や道具に感謝の気持ちをもっていった。」「ごみではなく、カムイとして丁寧に送り、また自然の恵みとして戻ってきてほしいと願った。」といった、アイヌの人たちの自然観についての考えを深めていく。



4 本時の目標

昔のアイヌの人たちがサケを余すところなく使い、知恵を生かしながら生活していたことに気づき、自然を敬い大切にしているアイヌの人々の自然観について考え表現している。 <思考・判断・表現>

5 本時の展開（7/8時間扱い）

子どもの思考と活動	教師のかかわり
<div data-bbox="151 398 422 629">  <p>マレク漁でとったサケを無駄なく食べる</p> </div> <div data-bbox="427 392 909 629">  </div> <div data-bbox="917 414 1093 604"> <p>残った皮は？</p> </div> <p>皮は捨てずに、くつにしていた</p> <div data-bbox="159 705 247 806">  </div> <div data-bbox="255 694 1013 817" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>なぜ昔のアイヌの人たちは、サケの皮を捨てずにくつを作ったのだろう？</p> </div> <div data-bbox="159 840 502 1164" style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px;"> <p>【皮のくつのよさ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・じょうぶで軽い</li> <li>・魚の皮だから防水</li> <li>・ひれが滑り止め</li> <li>・皮をはがして縫い合わせるのが大変そう</li> </ul> <p>皮のよさを生かす知恵</p> </div> <div data-bbox="510 862 734 1041">  </div> <div data-bbox="742 840 1093 1164" style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px;"> <p>【アイヌの人々の考え方】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・捨てたらもったいない</li> <li>・命を無駄にしない</li> <li>・団子の時も絞るかすま</li> <li>・で保存食にしていた</li> <li>・カムイチェブ＝神の魚</li> <li>・自然のもの＝神様の恵み</li> </ul> </div>	<p>・サケの身や頭、内臓、卵、白子などが料理になることを想起させながら、皮だけを残して提示することで問題意識を高める。</p> <p>・サケの皮やチェブケリ（サケの皮の靴）を観察することで、よさや作る大変さを具体的に考えられるようにする。</p> <p>・「神の魚」「命を無駄にしない」といった子どもの言葉で立ち止まり、自然を敬うアイヌの人々の自然観を深められるようにする。</p>
<p>いただいた命を無駄なく使い生活に役立てていたんだね</p> <div data-bbox="215 1310 1013 1377" style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>古くなって使えなくなったくつはどうしているのかな？</p> </div> <div data-bbox="183 1411 311 1612">  <p>アイヌ教育相談員 光野さん</p> </div> <div data-bbox="454 1377 813 1512">  </div> <div data-bbox="327 1512 1077 1612" style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px;"> <p>人間の世界に来てくれてありがとうございました。カムイの世界にお帰りをください。また、来てください。</p> </div> <div data-bbox="199 1646 502 1758" style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px;"> <p>最後の最後まで感謝の気持ち</p> </div> <div data-bbox="502 1624 758 1780" style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px;"> <p>自然の恵みへの感謝の気持ち</p> </div> <div data-bbox="758 1646 1077 1758" style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px;"> <p>丁寧に送ったら、次も来てくれる</p> </div>	<div data-bbox="1125 1288 1476 1646" style="border: 1px dashed black; padding: 10px;"> <p>【どの子ども変容に向かう一手】</p> <p>古い道具を送る儀式の実演</p> <p>使い終わった道具にお供えをして感謝の言葉を言い丁寧に送り出す儀式を提示することで、自然の恵みに感謝の気持ちをもって生活するアイヌの人たちの自然観についての理解を深める。</p> </div> <p>・授業の振り返りをする。</p>
<div data-bbox="143 1836 215 1937">  </div> <div data-bbox="223 1825 1085 1937" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>自然の恵みを生かす知恵と自然の恵みに感謝する心をもっていたからだね。</p> </div> <div data-bbox="199 1960 1420 2116" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>B評価…アイヌの人々の、自然の物を生かす知恵と自然の物を敬う気持ちについて考え、表現している。</p> <p>例：アイヌの人々は、サケの皮さえも無駄なく使って利用し、自然の恵みへの感謝の気持ちを伝えているのがすごいと思った。</p> <p>例：使い終わった物も、「捨てる」のではなく丁寧に「送る」儀式を見て、自然の恵みへの感謝の気持ちを大切にしていることに気付いた。</p> </div>	